令和元年7月25日 資料No.4 東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

オリンピック・パラリンピック推進担当

東京2020大会期間中の競技会場周辺の交通対策について

1 経緯

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会期間中、区内が競技会場となるお台場海浜公園と区内の駅を利用して競技観戦が行われるオリンピックスタジアム周辺の交通対策について、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と東京都オリンピック・パラリンピック準備局(以下「組織委員会等」という。)から区に対し、情報が寄せられました。

近隣の住民に対しては、組織委員会等が順次、説明します。

2 内容

競技会場等の周辺の交通混雑を緩和するため、組織委員会等が次の交通対策を実施します。なお、具体的な会場ごとの交通対策図は、別紙の資料をご覧ください。

(1) 進入禁止エリア (セキュアペリメーター) の設置

会場等を囲む物理的なフェンス等を設置。大会関係車両以外の進入を禁止するエリア。

資料中、赤色で塗られている箇所。

大会関係者以外の車両や歩行者、自転車は通行不可。

(2) 通行規制エリア(会場直近対策)

規制標識を設置し、警備員による誘導により通過交通を制限するエリア。 資料中、黄色い点線で囲われている箇所が対象。

歩行者・自転車は原則、通行可。<u>区域内にある自宅や会社、店舗・施設等</u>の関係車両などは原則通行可。

(3) 迂回エリア (トラフィックペリメーター)

案内看板や広報等により、会場直近を通り抜けしようとする車両に迂回 をお願いするエリア。

資料中、黒い点線で囲われている場所が対象。

歩行者・自転車は原則、通行可。

(4) 専用レーン (専用通行帯)

規制標識等を設置し、大会関係車両の通行帯を指定。<u>大会関係車両以外</u>通行禁止。

資料中、ピンク色の線が引かれている箇所。

(5)優先レーン(優先通行帯)

規制標識等を設置し、大会関係車両の通行帯を指定。<u>大会関係車両が通</u>行していない場合は通行可。

資料中、緑色の線が引かれている箇所。

3 期間

組織委員会等において検討中

4 競技実施における交通規制等

組織委員会等によれば、お台場海浜公園を中心に開催されるトライアスロンとマラソンスイミング及び日比谷通り等を通過するマラソンが行われる日時においては、上記のほか、より大幅な交通規制を予定しています。区は、組織委員会等に対し、引き続き、情報収集に努めます。

	令和2年・月日	時間(終了時間は見込み)	種目等	
オリンピック	7月27日 (月)	7時30分~ 9時50分	トライアスロン(男子)	
	7月28日 (火)	7時30分~10時00分	トライアスロン (女子)	
	8月 1日 (土)	8時30分~10時30分	トライアスロン(混合)	
	8月 2日 (日)	6時00分~ 9時15分	マラソン (女子)	
	8月 5日 (水)	7時00分~10時00分	マラソンスイミング(女子)	
	8月 6日 (木)	7時00分~10時00分	マラソンスイミング (男子)	
	8月 9日 (日)	6時00分~ 8時45分	マラソン (男子)	
パラリンピック	8月29日 (土)	8時00分~13時00分	トライアスロン(男子)	
	8月30日(日)	8時00分~13時00分	トライアスロン (女子)	
	9月 6日 (日)	7時00分~11時30分	マラソン (男子・女子)	

5 今後のスケジュール(予定)

令和元年7月末頃まで 組織委員会等が順次、町会等、地元に対して説明

8月中旬頃まで 区から素案に対する意見を回答

10月下旬 組織委員会等が最終案を公表予定

会場周辺の交通対策について(素案)



オリンピック・パラリンピック東京大会において、競技会場等の周辺の交通混雑を緩和するため、以下の交通対策を実施する予定です。

区分	目的	方 法	対象等
① 進入禁止エリア (セキュアペリメーター)	競技会場等の設置	会場等を囲む物理的なフェンス等を設置	大会関係者以外の車両や歩行者、自転車は通行不可
② 通行規制エリア (会場直近対策)	通過交通の規制	規制標識を設置し、警備員による誘導により 通過交通を制限	通過交通は通行不可※ 歩行者・自転車は原則、通行可
③迂回エリア (トラフィックベリメーター)	通過交通の抑制	案内看板や広報等により、会場直近を通り抜けしようとする車両の迂回を促す	通過交通は迂回※ 歩行者・自転車は原則、通行可
④専用レーン、優先レーン (専用通行帯、優先通行帯)	大会関係車両の 定時制確保	規制標識等を設置し、大会関係車両の通行 帯を指定	専用レーン:大会関係車両以外通行禁止 優先レーン:大会関係車両が通行していない場合は通行可

※居住者に加え業務や施設利用等その他所用のある車両などは原則、通行可。

①進入禁止エリア (セキュアペリメーター)

会場等を囲む物理的な境界線。大会関係車両以外の進入を禁止するエリア

2.通行規制エリア (会場直近対策)

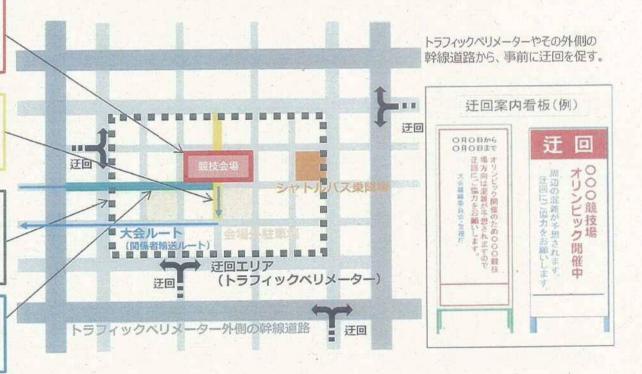
規制標識を設置し、警備員による誘導により通過交通を制限する。

③迂回エリア (トラフィックペリメーター)

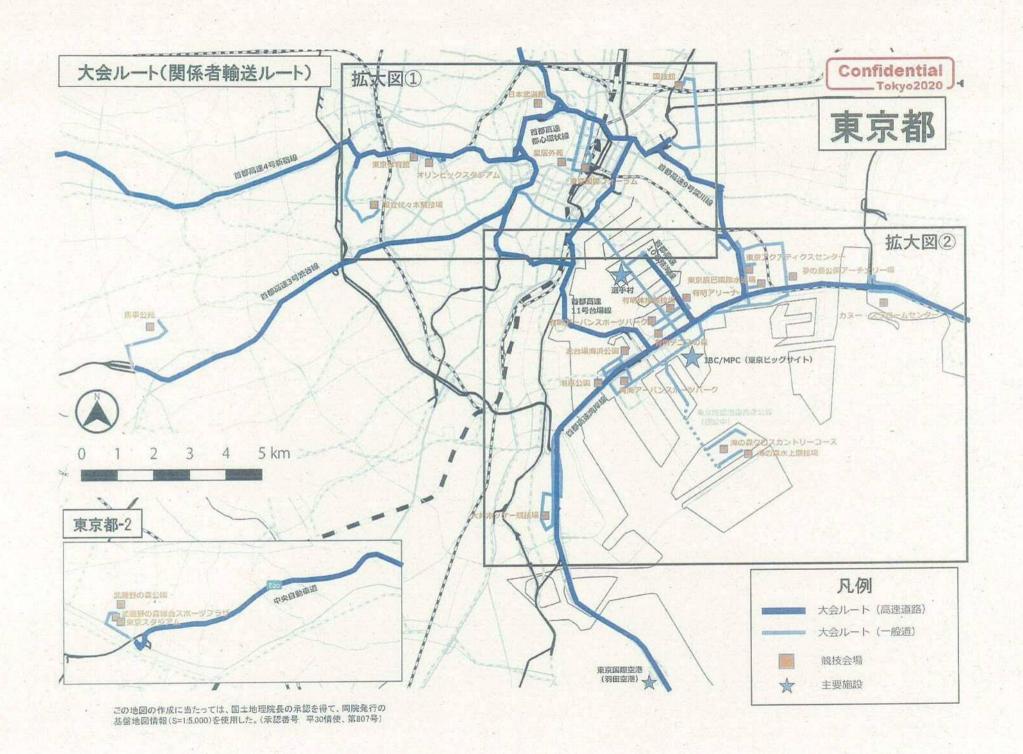
案内看板や広報等により、会場直近を通り抜けしようとする車両に迂回をお願いするエリア。

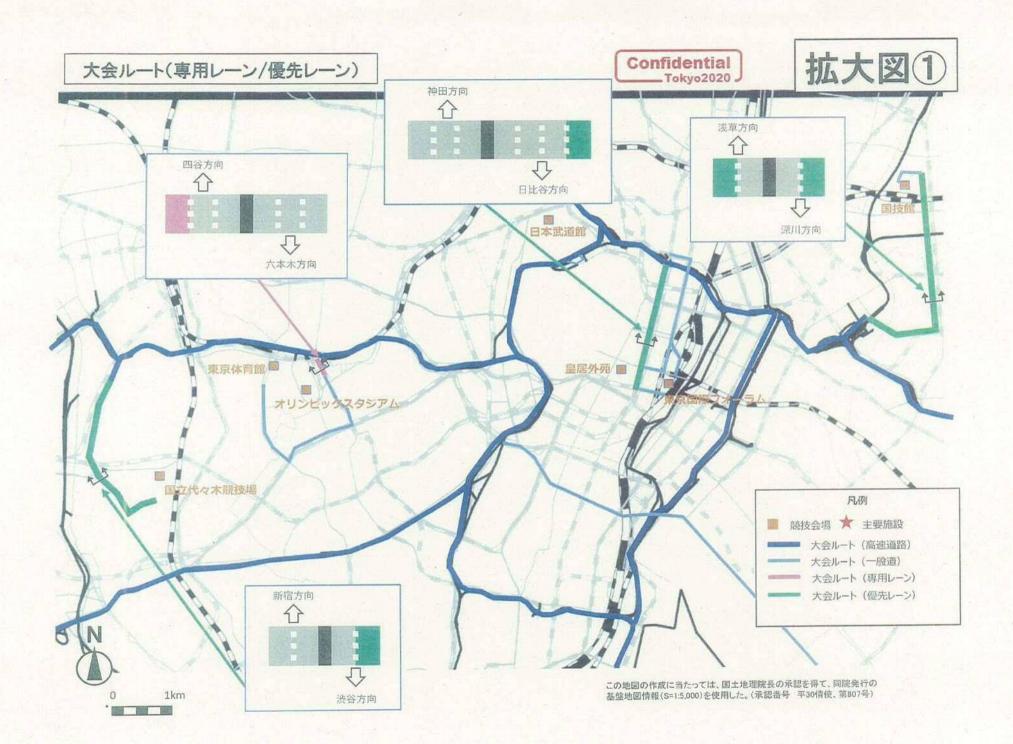
④専用レーン (専用通行帯) 優先レーン (優先通行帯)

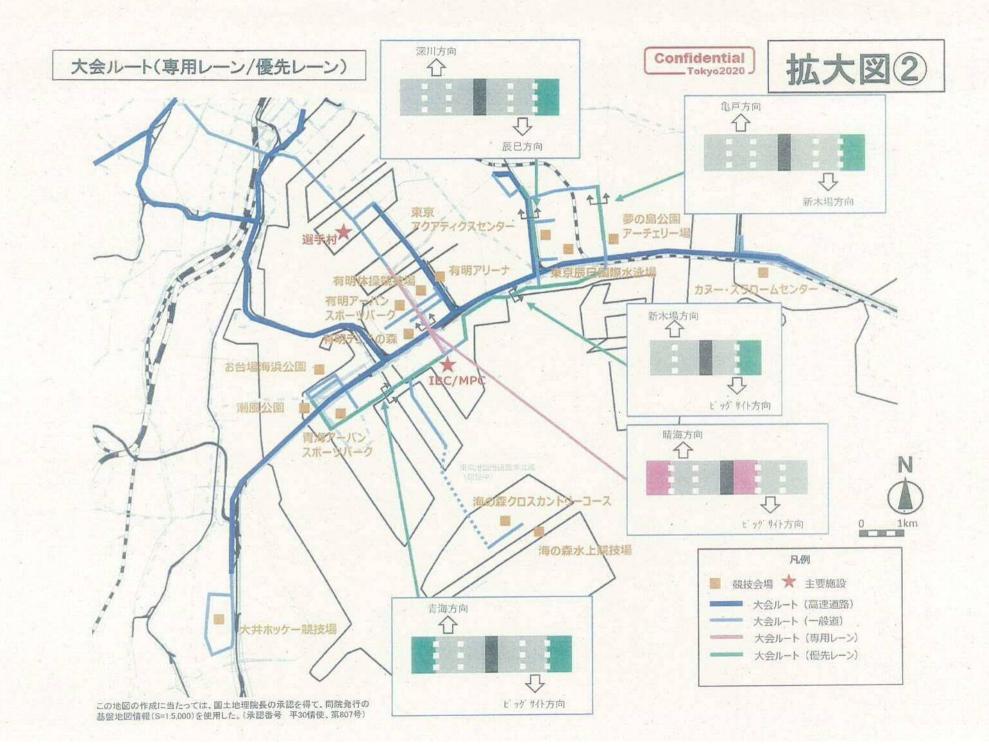
規制標識等を設置し、大会関係車両の通行帯を 指定。











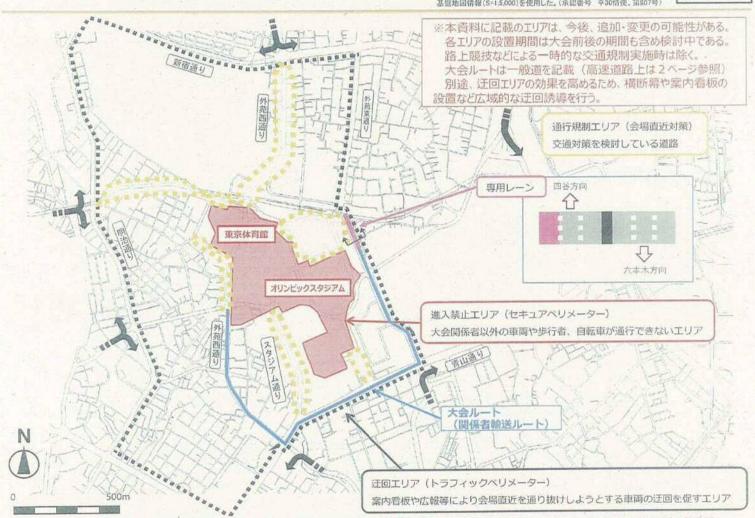
В

会場周辺交通対策図【オリンピックスタジアム・東京体育館(開閉会式を除く)

For Project Use

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を持て、同院発行の基盤地図情報(S=1,5,000)を使用した。(承認番号 平30情使、第807号)

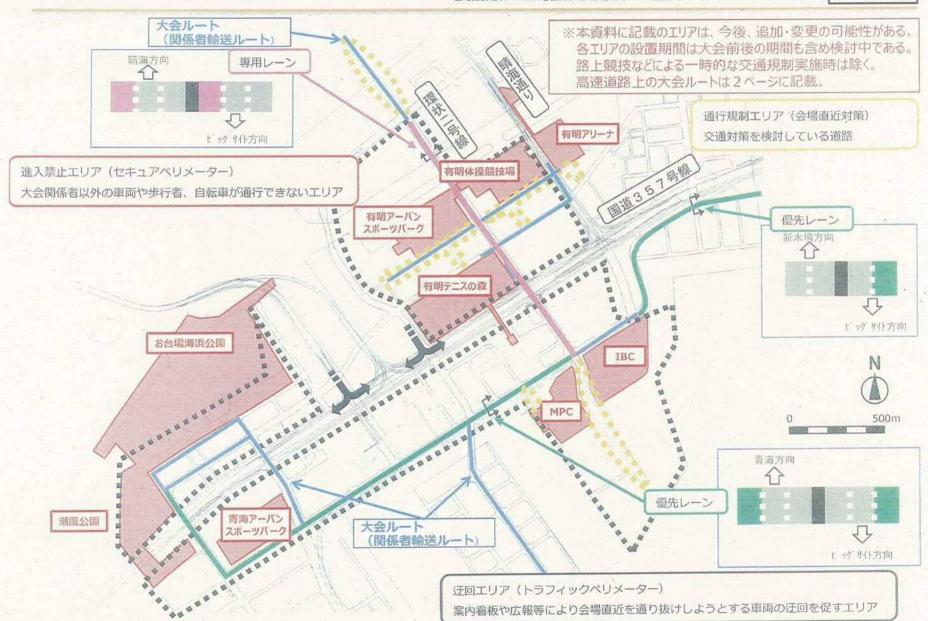
素案



※通行規制エリア及び迂回エリアについては、一部の区間を除き居住者に加え業務や施設利用等その他所用のある車両などは原則、通行可。

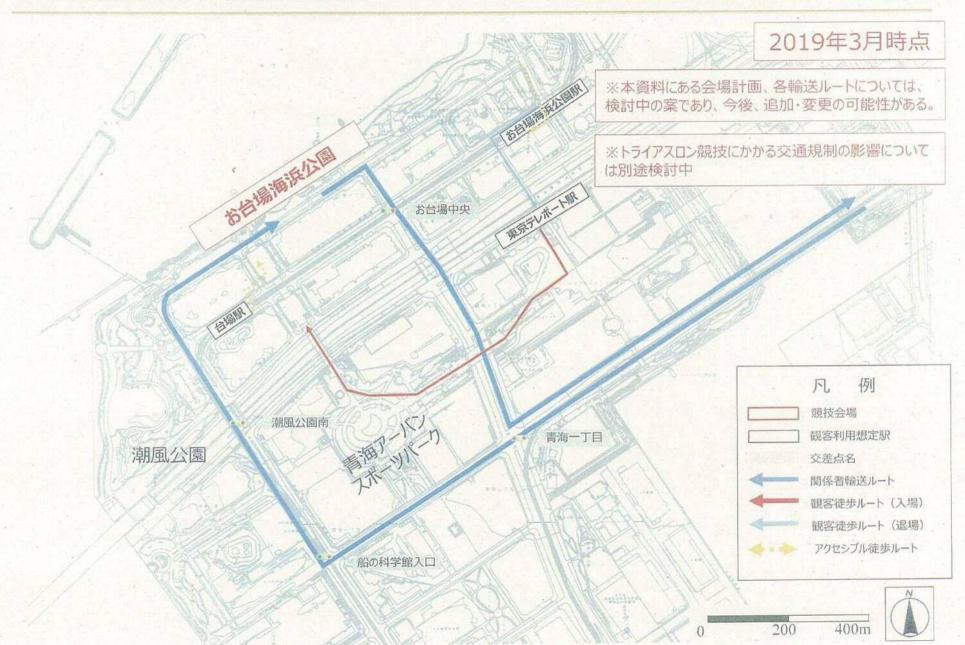
素案

会場周辺交通対策図 【台場地区。有明地区】この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報(S=1:5,000)を使用した。(承認番号 平30情使、第807号)



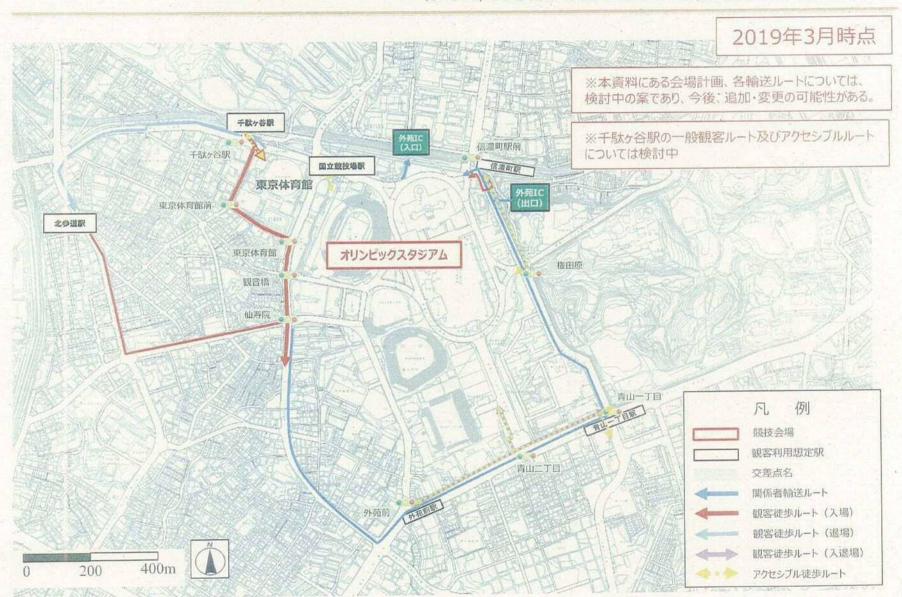
※通行規制エリア及び迂回エリアについては、一部の区間を除き居住者に加え業務や施設利用等その他所用のある車両などは原則、通行可。

(注) この地図は、国土地理院長の承認(平24関公第269号)を得て作成した東京都地形図 (S=1:2,500)を使用(30都市基交第1020号)して作成したものである。無断複製禁ずる。



オリンピックスタジアム (関係者、観客)

(注) この地図は、国土地理院長の承認(平24関公第269号)を得て作成した東京都地形図 (S=1:2,500)を使用(30都市基交第1020号)して作成したものである。無断複製禁ずる。





東京2020大会交通対策のテストのお知らせ

この夏、大会本番並みの目標(首都高速道路の交通量最大30%減)をかかげ、交通対策の総合的なテストを実施いたします。

【交通量の低減】 7月22日(月)~8月2日(金)、8月19日(月)~8月30日(金)

交通量の低減への集中的な取組として、車の利用を控えるなど、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

【交通規制】7月24日(水)・26日(金)、8月23日(金)

※8月23日は、7月のテスト結果により実施を判断します。

- 高速道路:本線料金所から都心方向に流入する車の通行制限、 交通状況により入口閉鎖等(下図の中より実施)を行います。
- ②一般道:環状七号線を超えて都心方向に流入する車の通行制限を行います。

2019カレンダー									
スムーズビス推進期間 7/22~9/6 (開始解析)向けたテストの原理 無中収益期間 7/22~8/2 (オリンピック時間)に相当 チャレンジウィーク 7/22~7/26 (自社のピークを合わせる課題)									
株中版程度和O 8/19~8/30 パラリンとック接触に担当									
B	月	火	水	木	爺	±			
7/14	15	16	17	18	19	20			
21	22	23	24)	25	(26)	27			
28	29	30	31	8/1	2	3			
4	5	6	7	8	9	10			
11	12	13	14	15	16	17			
18	19	20	21	22	(4)	24			
25	26	27	28	29	30	31			
9/1	2	3	4	5	6	7			



2019年8月25日(日)には、開会式・閉会式を想定した交通対策のテストを実施します。 詳細については、別途お知らせします。



東京2020大会における「交通対策」の重要性について

大会期間中は、選手をはじめとする大会関係者を安全かつ円滑に輸送することが大切です。

- ●マイカー利用の自粛(電車の利用)や業務用車両の運行調整など、交通量の低減へのご協力を お願いします。
- ●その上で、高速道路の必要な箇所で、本線料金所での通行制限や交通量に応じた入口閉鎖等の 交通規制を段階的に実施し、大会成功の土台ともなるスムーズな交通環境をめざします。

皆さまのご理解とご協力をお願いします。

東京2020大会時の交通対策のイメージ図



- ■お問い合わせ先
- ●本件実施に関して: (公財) 東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 #詳細については、ホームページをご確認ください。 連絡先: 03-3534-2630 受付時間: 9:00~17:00土日祝日を除く https://tokyo2020.org/jp/games/transportation/management-lest/7/22~7/26 24時間受付
- ●道路交通情報について:(公財)日本道路交通情報センター 連絡先:050-3369-6600 https://www.jartic.or.jp/

●QRコード 東京2020大会時の交通マネジメントと夏の試行について

EPLCIS. TSM

■ 発 行 (公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、東京都オリンピック・パラリンピック準備局



開閉会式を想定した試行

1 目的

- ○オリンピックの開会式当日は、大会関係者や観客に加え、キャスト・ボランティアなど大量の人々が短期間に集中的に移動する。選手については、翌日から多くの競技が開始するため、選手に係る移動の負担を最小にするよう効率的な運行が求められている。
- ○大会関係者車両や観客の安全・円滑な輸送の確保 にあたっては、企業の物流・業務の動線や周辺住 民の生活動線にも配慮し、都市活動への影響も最 小限に抑える必要がある。そのため、現在、都お よび組織委員会は、式典時の輸送について関係機 関と協議しているところである。
- ○そこで、交通管理者やIOC等とも連携し、大会本番の約1年前の今夏において、本番に向けた課題を検証するため、式典時のバス輸送に関わるテストを実施するとともに、開閉会式における交通負荷をバスの実走により再現し、その交通影響等も一体的に検証する。

2 実施日(予定)

2019年8月25日(日)

3 実施内容(案)

- バス20~30台の隊列での走行
- 走行区間は、
 - ・選手村(晴海) ⇒新国立競技場周辺 などで 計画中

4 その他

- ・会場周辺における交通対策は、別紙で交通管理者 等と調整中
- ・詳細な交通対策については、地元区等調整のうえ、 周辺地域に事前に周知する予定
- ・住民等の安全の確保に配慮しながらテストを実施

8月25日(日)実施予定(今回の新国立競技場周辺交通規制の検討対象範囲案)

